

くま小通信

第9号

令和5年7月14日

名古屋市立熊の前小学校

名古屋市長区亀が洞一丁目901番地

TEL: 052-878-1600

http://www.kumanomae-e.nagoya-c.ed.jp



各記事と「学校教育目標」(第1号参照)の関連を、次のように文末に示しています。(2) 思いやりの心・社会の一員としての自覚を備えた子の育成→【②思いやり・社会性】
 (1) 基礎基本を身に付け、自ら学ぶ力を備えた子の育成→【①自ら学ぶ力】 (3) 生涯にわたって健康に過ごすための心身を備えた子の育成→【③心身の健康】

夏休みの自由課題 (応募作品) 特集

学年だよりでお知らせする学年ごとの課題のほかに、夏休みの自由課題として、下記のような作品募集を行います。学校で取りまとめて提出しますので(一部の作品は、各自で応募)、応募を希望する場合は担任まで提出してください。取りまとめの関係で、**校内締め切りを9月1日(金)とします。**

なお、応募作品については、返却されなかったり、入選作品の著作権が主催者に属したりするものがありますので、ご承知ください。 【①自ら学ぶ力】

* 「家庭の日」普及啓発ポスター

【作品の内容】日頃の家族のふれあいや対話のある家庭の様子が伝わってくる内容で、名古屋市の「家庭の日」普及啓発ポスターにふさわしい作品。

- ・ 家族とのふれあいを通して、きずなや温かさが伝わってくるもの。
- ・ 日常生活・出来事を通して、家庭の大切さが伝わってくるもの。
- ・ 家族や家庭に対する思い出や将来への夢を表現したもの。

【様式・注意事項など】四つ切り画用紙、紙質、絵の具などの材料は自由。下記①または②を必ず入れる。その他の言葉は入れない。(未習の漢字はひらがなでもよい)

①「家庭の日」 ②「手をつなごう 心もつなごう 家庭の日」

※**応募票**あり。裏面に糊付け。

* 明るい選挙啓発ポスター

【作品の内容】明るい選挙を呼びかける内容を自由に表現。

【様式・注意事項など】画用紙の四つ切り・八つ切り、もしくはそれに準ずる大きさ。描画材料は自由。※**応募票**あり。裏面に糊付け。



* 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール ポスターの部

【作品の内容】たすけあい、社会福祉、赤い羽根、共同募金などの意味を含んだもの。

【様式・注意事項など】四つ切り画用紙、画材は自由。※**応募票**あり。裏面右下に糊付け。

* 青少年読書感想文全国コンクール

【作品の内容】自由読書 または 課題読書(下記)の部

- ★低学年「それで、いい!」「よるのあいだに…:みんなをささえるはたらく人たち」「けんかのたね」「うまれてくるよ海のなか」
- ★中学年「ライスボールとみそ蔵と」「秘密の大作戦!フードバンクどろぼうをつかまえる!」「化石のよぶ声がきこえる:天才恐竜ハンターウェンディ・スロボーダ」「給食室のいちにち」
- ★高学年「ふたりのえびす」「5番レーン」「魔女だったかもしれないわたし」「中村哲物語:大地をうるおし平和につくした医師」

【様式・注意事項など】縦書き原稿用紙使用、学年・題名のみ原稿用紙の欄外に記載。

1・2年生…800字以内 3～6年生…1200字以内

応募票とともに、ステープラーで右肩を綴じる。※**応募票**あり。

<参考>原稿用紙の種類と文字数

原稿用紙の種類	14×14 (196字詰め)	18×18 (324字詰め)	20×20 (400字詰め)
800字 (1・2年)	5枚目2行目の2マスまで	3枚目9行目の8マスまで	2枚目20行目まで
1200字 (3～6年)		4枚目13行目の12マスまで	3枚目20行目まで

* 本の帯コンクール (4～6年生対象) ※名古屋市「ことばの力育成事業」

【作品の内容】読んだ本の面白さや、読んで感じたことなどについて、みんなが「読んでみたい」と思うような紹介文を書いた帯。

【様式・注意事項など】画用紙(色画用紙も可)。対象とする図書は自由。ただし、教科書・副読本・雑誌・パンフレット類・コミックは除く。詳細は、別配付の要項を参照。

* 「心に残る給食の思い出」作文コンクール (4～6年生対象)

【作品の内容】給食を通して気付き、学んだ食と食事習慣の大切さ、作り手への感謝の気持ちなど

【様式・注意事項など】400字詰め原稿用紙3枚以内。作文のはじめに、

「愛知県名古屋市立熊の前小学校・学年・氏名(ふりがな)・性別」を記入。

* 「社会を明るくする運動」作文コンテスト

【作品の内容】 日常の家庭生活、学校生活の中で体験したことを基に、犯罪・非行のない地域社会づくりや犯罪・飛行をした人の立ち直りについて考えたこと、感じたことなどを題材にしたもの。

【様式・注意事項など】 400字詰め原稿用紙3～5枚、
欄外に題名、学校名、学年、氏名（ふりがな）を記入。

* 「家庭の日」普及啓発作文

【作品の内容】 日頃の家族のふれあいや対話のある家庭の様子が伝わってくる内容で、名古屋市の「家庭の日」普及啓発作文にふさわしい作品。

- ・ 家庭の行事を通して家族のきずなや温かさが伝わってくるもの。
- ・ 日常生活・出来事を通して、家庭の大切さを述べたもの。
- ・ 家族や家庭に対する思い出や将来への夢を述べたもの。

【様式・注意事項など】 400字詰め原稿用紙

1・2年…1枚以上3枚以内、3・4年…2枚以上3枚以内
5・6年…2枚半以上3枚以内

※「題名」「区・学校名」「学年」「氏名（ふりがな）」を原稿用紙の欄外に記載。（これらは字数に入れない）



* 税に関する習字（今年度より5・6年生対象）

【作品の内容】 「税と生活」

【様式・注意事項など】 半紙左端に「熊の前小 ○年 ○○○○」

* 明るい選挙啓発書道作品（3～6年生対象）

【作品の内容】 3・4年…「しろばら」「せんきよ」、5・6年…「明るい選挙」「清き一票」

【様式・注意事項など】 毛筆で書体は楷書。半紙左端に「熊の前小 ○年 ○○○○」

* 赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール 書道の部（3～6年生対象）

【作品の内容】 3・4年…「ぼきん」「赤いはね」「たすけあい」

5・6年…「共同募金」「赤い羽根」「思いやり」

【様式・注意事項など】 半紙左端に「○年 ○○○○」（校名は任意）

* 科学創作コンクール

【作品の内容】 「科学の夢を描く部門」「科学工作部門」「理科自由研究部門」の3部門

【様式・注意事項など】 詳細は、名古屋市科学館のHP参照 (<http://www.ncsm.city.nagoya.jp/>)

※作品募集について各学級で紹介し、希望者にチラシ（応募票含む）を配付済み。名古屋市科学館HPにも、チラシの掲載あり。作品は、直接「名古屋市科学館」へ提出。

応募に必要な原稿用紙や画用紙について

作品応募のために原稿用紙や画用紙が必要な場合は、担任または職員室にいる教職員にお伝えいただければ、お渡します。お子さんにもそのようにお伝えください。

各種「応募票」について

【様式・注意事項など】の項目に、「※応募票あり」とあるものについては、各作品の提出に必要な応募票を、7月14日（金）以降、学校の昇降口ホールに置いておきます。必要事項を記入し、作品に添付の上、提出させてください。

なお、夏季休業中は、平日の9:00～16:00までに、担任または職員室にいる教職員に応募票を取りに来た旨お伝えいただいた上で、昇降口ホールの所定の場所からお持ちください。

（8月14日～18日の学校閉庁日期間は除く）

なごやっ子読書ノートについて

今年度も「なごやっ子読書ノート」を配付しました。子どもたちには、長い夏休みを利用して、多くの本に親しませたいものです。読書ノートを使い終わった場合は、保護者の皆様から、「たくさん読んで賞」（ノート裏面）の一言欄に称賛のコメントを記入いただき、読書への意欲を高めていただければ幸いです。なお、完成させた読書ノートを市内の図書館窓口へ持参したお子さんには、特典として記念品が配付されます。さらに、緑区の図書館窓口に持参した場合は、特典として図書館のお仕事体験に申し込むことができます。申込期限は、8月31日（木）です。

また、図書館に来館するごとに、「ひんやりスイーツシール」を1枚ずつ貼り、5枚で完成となる取組も行っていると聞いています。ぜひ、夏休みに、ご家族で図書館に足をお運びください。

防犯訓練を行いました

7日（金）の2時間目に、不審者の侵入を想定した防犯訓練を行いました。教職員は、緊急の際の対応や連絡、不審者対応の流れを確認し、子どもたちは、緊急放送の指示に従って安全を確保する行動を取る練習を行いました。

その後、体育館で警察の方から、「ついていかない みんなといっしょ きちんと知らせる おお声で助けを呼ぶ にげる」についてのお話を聞きました。そして、不審者と出会ったときの対応を代表児童に実演してもらった形で学びました。「自分の身は自分で守る」意識を大切にしたいと思います。

